

「データサイエンス基礎」受講生の声

所属	受講生の声
学芸学部メディア創造学科 H.Iさん	何よりもデータの分析の力を身につけることができたと思います。これまでにあまりデータを使って何かを見つけ出していくということは高校まででやってきたことがなかったため、なかなか不慣れで最初は難しく感じていました。しかし、授業を聞いたり授業課題をやっていく中で、少しずつですが私なりのやり方みたいなものも見つかってきて、最終的にはなかなか考えたり、自分なりにやり方を導き出すことができるようになったのではないかと考えています。 また、これまでにきちんとは勉強してこれいなかった、Excelについてもたくさん学べました。簡単な関数については高校の情報の授業などで習ってきたためなんとか使っていくことができていましたが、相関係数など初めて知ることも多くありました。私はメディア創造学科のためこの先もこれらのことを多く使う機会があると思います。今学期の授業で習ったことをしっかり身につけておいて、これからの大学生活に活かしていきたいと思います。
薬学部医療薬学科 M.Iさん	私がこの授業を通して成長できたと思う点は、データサイエンスという概念の基礎がわかったところだと思います。データーを扱い自分の求めていることを正確に抜き出すと技術は、今後とても大切になってくると思います。今後、2050年問題の一つにもある様にAIが人の職を奪う未来が来るかもしれません。そんなときに大切になってくるのがデータサイエンスの様なAIの周辺を管理・発展させる職だと思います。私はこれを知ることで自分の未来の幅が広がり、将来についても考える事が出来たのでとても良かったです。
学芸学部音楽学科 S.Eさん	データサイエンスの授業を通して、Excelの基本的な操作方法から、表の数字の羅列から必要なデータを抽出しグラフを製作して分析しそこから得られる法則性について考えるという応用的なものまで学ぶことができた。データ分析とは何か、私たちが普段から見たり聞いたりする天気予報など様々な情報は膨大な量のデータから分析されていることが理解できた。Society5.0など最新のテクノロジーを駆使してさまざまな課題の解決を目指す未来の社会に置いて行かれないために、データサイエンスとは必要な知識であり、学んだことをこれからの学びに活かしていきたい。
現代社会学部社会システム学科 M.Hさん	excelの操作はもちろん、パワーポイントを使用する際にも役だったと思います。私は大学生になってからパソコンを使い始めたので分からないことだらけで、保存したファイルがどこに保存されたのか分からず、消えてしまったのではないかと困り果てるほどでした。ですが今では「データサイエンスの授業でここを右クリックすると、設定を変更することができたな。なら、パワーポイントでも同じことができるのでは?」と知識を応用できるまでになりました。パソコンが手放せない大学生活の中で、データサイエンスの授業は私に「調べる前に考える」ようにさせてくれました。
表象文化学部英語英文学科 T.Tさん	大学で入る前まではパソコンなどほとんど触ったことがなく壊滅的な機械音痴でありエクセルなんてもってのほかで、第五回の授業で初めてエクセルの課題が出た時、自分がこの課題を完成させられる自信が全くありませんでした。これまでのレポートを書くだけの課題に戻ってほしいと思っていましたが、初めてエクセルをやってみて、データの分析が一瞬で出来る便利さやグラフを作る際の奥深さを知り、エクセルって楽しい!と思えるようになりました。授業で足し算や平均などの簡単な関数やグラフの作り方など少しずつ学ぶうちにどんどんスキルが上がっていくことが実感できとても嬉しかったです。他にも、基礎的なネットリテラシーやデータの扱い方を知り今後とても役に立つ授業でした。これからは今以上にエクセルを使いこなせるよう自ら練習してみようと思います。今までありがとうございました!
生活科学部人間生活学科 N.Mさん	データサイエンスという新しい科目に触れ、これからの社会で必須になってくるであろうさまざまな能力を身につけることができたこと。この情報化社会の中で、知っていれば役に立つことを一気に学べて、情報処理の観点で大いに成長できた。データの取り扱い方も初めて知ることはばかりで成長に繋がった。
生活科学部食物栄養科学科 M.Mさん	この授業を通して、私は、データを扱う際の基礎知識を身につけたり、たくさんの経験を積んだりすることができたと感じている。そもそも、データを扱う前にデータに関する基本的な知識が不足していたので、現代社会におけるAIの活用や現代社会に及ぼす影響についてなど、これからの社会において必要不可欠な知識を得ることができた。AIは便利な一方で、人間にしかできないこともあるため、それは何であるかを考え、そのような社会でどう生きていくべきなのかを考える視点を持つことができた。また、Excelの機能についてたくさん学んだ。Excelは理系の人が実験結果や考察をする際に使うと思っていたが、文系理系関係なく、Excelを使いこなすことは大切であると実感した。Excelの使い方はあまりわかっていなかったので、1番成長した部分であると思う。特にピボットテーブルを使いこなせるようになったことは1番の成長であると感じる。要素を選択して、表を完成させ、そこからグラフまで作ることができることには感動した。最初は、動画を見ながらそのままのものを作成する時でさえ混乱していたが、今では、どの要素をどこにドラッグして、どのグラフを使うべきかを自分で考えて作成できるまでになった。Excelにはまだまだ自分の知らない機能がたくさんあると思うので、今まで学習した機能を使ったり、自分でExcelの他の機能について調べたりして、効率よく分析・考察できるようにしたい